



昼からの集合写真撮影の前には西日本ヨンフォアミーティングに参加したショップの紹介タイム。アゲインの松永氏の挨拶から始まり各ショップの社長自らアピールポイントを上手に紹介。にこやかに進行して、始終笑いが絶えなかった。ここに参加されたショップは殆んどそのまま関東のヨンフォアミーティングにも参加という強固なつながりが垣間見えた。



ミーティング会場内に展示されたショップの車両。カスタムばかりではなく完璧にレストアされた車両もあった。日頃見慣れたカスタム以外に来場者の目には新鮮に映っていたのではないだろうか。

恒例のジャンケン大会



恒例のジャンケン大会！ 協賛してくれたショップからの沢山の景品は、毎度の事ながら豪華だ。撮影のために装着しただけの4in1マフラーだとかFRPロングタンク・リアサスペンションとか、持ち帰り出来ない大きな物は配送してくれるサービスまであった。

いろいろ皆楽しんだぞ



会場内のバイクパーキングスペースを見て回ると実に多種多様なカスタムを見ることが出来た。当時物のパーツをふんだんに使用したフルカスタムからライトカスタム。ポップで楽しいオリジナルカスタムペイントが施されたものまで、見ているだけでも楽しい。



お気に入りのカスタム車両との記念写真もあちこちで見かけられた。キャンギャルを同行したショップも一緒にどうぞと気軽に対応してくれるいい雰囲気。お祭り会場らしい楽しい光景があちこちで！

また来年もやるぞお〜！



エエなあ、ヨンフォア！

西日本ヨンフォアミーティング(9月11日)



撮影・文●西田まさし



ミーティング会場にはゲートオープンと同時に続々とバイクが入ってきた。入口で行われていたキャンギャルとのウェルカム・フォトサービスを終えた来場者はバイクパーキングスペースにスタッフが誘導して最前列にミーティングのメインであるCB400Fを次々並べて行った。その数は100台近くに。来場者の愛車を見ると、Zミーティングと同じ場所であり主催のBRCがZのパーツも扱っているからか？会場でのZ比率も以外に高かった。他車種だからと違和感がないのもこの年代の絶版旧車のいいところだろうか。



ヨンフォア強カショップが！



ミーティング会場には主催のBRCはもちろんの事、大阪の「アゲイン」「フォーワン」、神奈川から「オートスキャン」とCB400Fカスタムの有名どころが参加。自慢のカスタム車両の展示とオリジナルパーツの特別販売、それ以外に工具の「スナップ・オン西谷」が工具の展示販売。会場内の飲食ブースもたこ焼き、弁当、四国の香川名物美味しい骨付き鶏等、見る買う食べると来場者の心と胃袋を満足させていた様子だった。

週 間予報では当日は雨、開催日が近づくにつれて雨の確率が上昇！幸いにも当日の天候は薄曇りで快適な風が吹く程度にまで回復、そんな天候の中で西日本ヨンフォアミーティングが兵庫県淡路島の淡路島国営明石海峡公園というとてもお堅い名前公園の海側駐車場にて開催された。

午前9時半の開場前にアクセス道路の一つでもある神戸淡路鳴門自動車道路のSAに立ち寄ったら、ツーリング途中と思われる沢山のバイクの中にCB400Fもチラホラ、国道に出てコンビニのパーキングにもぼつぼつとCB400

Fとその仲間たちと思われるバイクが。そして会場受付には既に十数台のCBが並んでいた。

今回のミーティングは前回までのZミーティング会場の一部を借りての開催と違ってCB400F単独開催となった。広大な駐車場が台数が来なかったら...という主催者側の心配を吹き飛ばすように南は九州、北は新潟から次々とバイクと四輪あわせて400台近くの来場があった。その内CB400Fが約100台近くを占め主催者の顔も緩んだ。来年の開催に向け今回の経験を踏まえ更に素晴らしいミーティングにするぞうだ。